

朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査

1 朝日山地森林生態系保護地域の概要

朝日山地森林生態系保護地域は、原生的な自然状態が維持されているブナ林に加え、多様な動植物が確認されている。また当該地域では、山菜・キノコなどが豊富であり、その利用が、地域の伝統的な生活文化を基盤に継承されてきている。

2 調査の目的

朝日山地森林生態系保護地域の円滑な保全と適切な森林利用を進めるための検討資料として、森林植生調査やイワナを対象とした溪流魚調査等のモニタリング調査を平成15年度から実施。

3 調査内容

	15～20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
調査内容	○植生調査3箇所 山形署22,25,79林班 全木調査 山菜：朝日町 ○溪流魚調査	○植生調査1箇所 庄内署 114林班 全木調査 山菜：西川町 ○溪流魚調査	○植生調査1箇所 庄内 89林班 1cm以上 山菜：旧朝日町 ○溪流魚調査	○植生調査1箇所 山形署 93林班 1cm以上 山菜：小国町 ○溪流魚調査	○植生調査1箇所 置賜署 5林班 1cm以上 山菜：大江町 ○溪流魚調査

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
調査内容	植生調査3箇所 山形署22,25,79林班 1cm以上 山菜：朝日町 ○溪流魚調査 ○野生動物調査 センサーカメラ	○植生調査1箇所 庄内署 114林班 1cm以上 山菜：西川町 ○溪流魚調査 入山カウンター調査 ○野生動物調査 センサーカメラ	○植生調査1箇所 庄内署 89林班 1cm以上 山菜：旧朝日町 ○溪流魚調査 入山カウンター調査 ○野生動物調査 センサーカメラ	○植生調査1箇所 山形署 93林班 1cm以上 山菜：小国町 ○溪流魚調査 入山カウンター調査	○植生調査1箇所 置賜署 5林班 5cm以上 置賜署 5林班 ○溪流魚調査 入山カウンター調査 ○野生動物調査 センサーカメラ